

7/28

生命科学のデータベースをオンラインで 

AJACS

統合データベース講習会

オンライン 11

NII RCOS
Research Center for Open Science and Data Platform

文献や研究成果の 検索基盤を利用した発見

大波純一

(国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター)

令和4年7月28日

自己紹介

■大学・大学院

生物学：動物の遺伝子解析

新卒後：IT企業で製薬企業向けシステム開発

生物系、情報工学系の技術と知識を習得。
オープンサイエンスの重要性を認識。
公共データベースの現場へ。



■2012年～2020年3月

科学技術振興機構バイオサイエンスデータベースセンター研究員：

- ・バイオ系研究データの**横断検索システムの開発**
- ・バイオインフォマティクスを用いたゲノム研究
- ・**オープンデータ**の推進活動



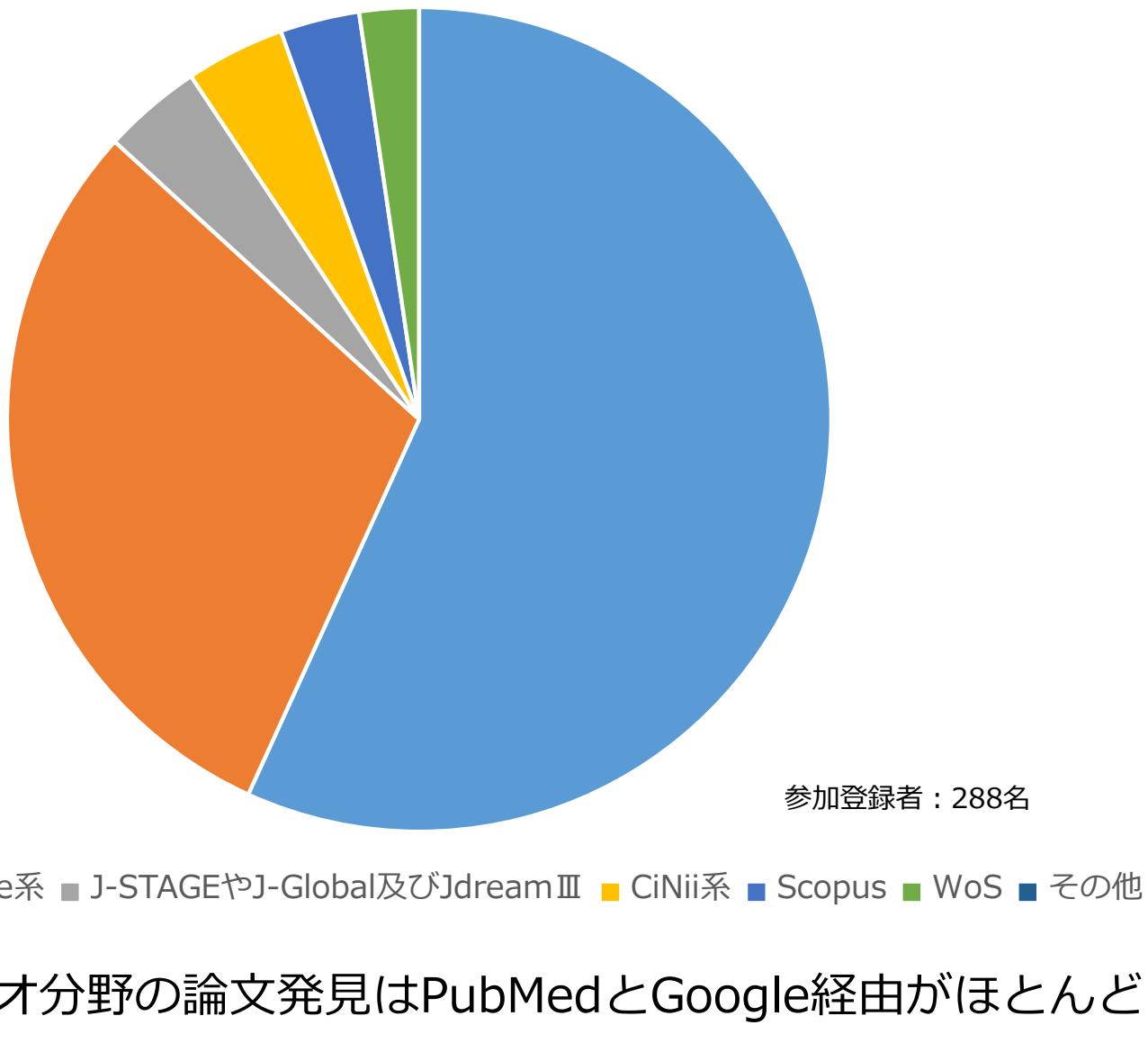
■2020年4月～（現在）

国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター：

- ・新しい検索基盤、**CiNii Research**（サイニイリサーチ）担当。

今回のAJACSオンライン11アンケート結果

【講義1-1】あなたが最もよく使う文献検索サービスを教えて下さい。(複数回答可)



学術検索基盤の選択

Q:バイオの研究者は学術検索基盤を
どのように使い分けるべきか？

探索対象	推奨する検索基盤		
バイオ分野 国際誌 論文			
全分野 国内誌 論文			
全分野 国際＆国内誌 論文			
全分野 国内誌を中心として、関連する国際誌も 論文を中心として関連するデータ、書誌も			

本日の内容

1. CiNii Research開発の背景
2. 国立情報学研究所における開発
3. CiNii Research内部のデータ
4. CiNii Researchで研究データを発見する

1. CiNii Research開発の背景

学術情報を取り巻く近年の状況

課題：複雑化している学術情報をどう探すか？

- 学術情報の膨大化 ※学術情報 = 学術論文・学術図書・学術データなど

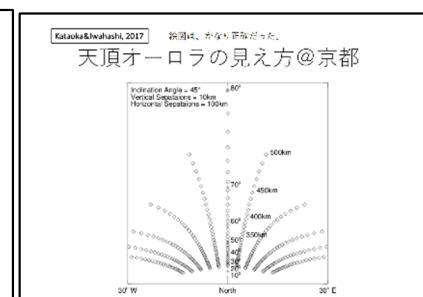


例) イヌとオオカミの遺伝情報解析の論文

Supplementaryとして
12個体分のSRA Data
198.3GB

Axelsson E. et. al. "The genomic signature of dog domestication reveals adaptation to a starch-rich diet"
Nature. 2013 Mar 21;495(7441):360-4. doi: 10.1038/nature11837.
<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/23354050>

- 学際研究の重要性 (専門分野以外の情報へのアクセス)



片岡龍峰、オーロラと人間社会の過去・現在・未来
https://www.rois.ac.jp/sympo/2017/pdf/presen_aurora_180226.pdf

- 研究のグローバル化 (インターネット経由での海外からのアクセス)

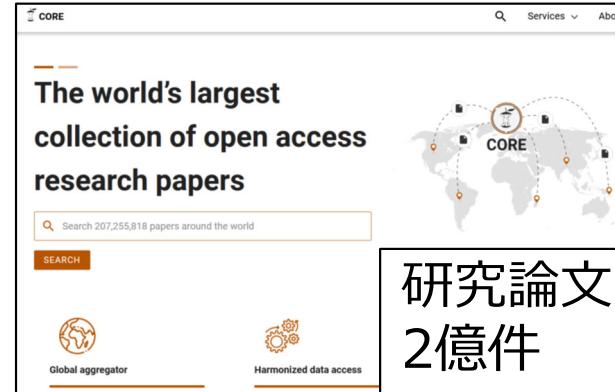
国・地域ごとの学術情報発見

欧州：OpenAIRE



<https://explore.openaire.eu/>

英国：CORE



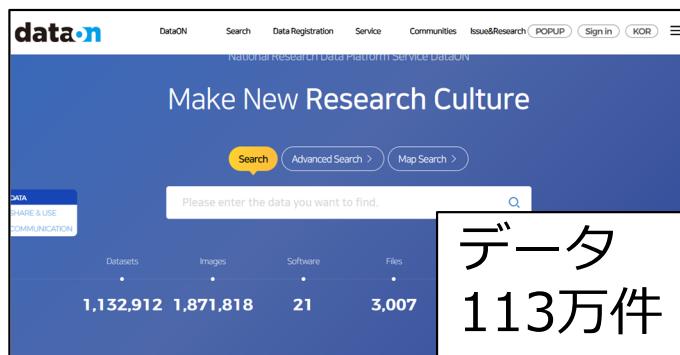
<https://core.ac.uk/>

米国：Semantic Scholar



<https://www.semanticscholar.org/>

韓国：dataon



<https://dataon.kisti.re.kr/#section1>

米国：PubMed



<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/>

独国：BASE



<https://www.base-search.net/>

分野ごとの情報発見

遺伝子配列：DDBJ

DDBJ Annotated/Assembled Sequences

Mass Submission System (MSS) 開通
ツール更新のお知らせ
2022/01/25 (日本語) (英語)
DDBJ Center

配列データ公開のニュース休止のお知らせ
2022/01/25 (日本語) (英語)
DDBJ Center

DDBJリリース 125.0, DADリリース 95.0 完成

キーワード検索
塩基配列の登録
塩基配列登録システム
Mass Submission

データ 28億件

<https://www.ddbj.nig.ac.jp/ddbj/index.html>
※件数は2021年12月の公開統計情報

生命科学：データベース横断検索

Cross search

全て 遺伝子配列・転写因子
タンパク質
特許
文献
研究者

What's New

熱原・並熱原辺縫合系データベース: TrOCEP (カテゴリ: [医学・病理] [環境]) を追加しました。
生細胞開拓化化合物の遺伝毒性データベース: the HUMANTS (カテゴリ: [環境] [周辺機器]) を追加しました。
PADS Arsenal: Prokaryotic Antiviral Defense System Arsenal (カテゴリ: [JST-Easy] [環境]) を追加しました。
日本におけるイソシゴ類 (カテゴリ: [生物] [分子] [組織] [環境]) を追加しました。
P-CREATEノム解析データベース (カテゴリ: [医療・薬] [医学]) を追加しました。
dDNAY (カテゴリ: [ゲノム・遺伝子・RNA] [多型]) を追加しました。

統計情報
検索件数データベース数: 754件
カテゴリ数: 42カテゴリ

データ 1億件

<https://dbsearch.biosciencedbc.jp/>
※件数は2022年2月時点

物質材料学：MDR

MDR MATERIALS DATA REPOSITORY

Search MDR Enter search terms GO

BROWSE ALL PUBLICATIONS BROWSE ALL DATASETS BROWSE ALL COLLECTIONS

Featured Works
No works have been added yet.

Recently Updated

学術情報 3000件

<https://mdr.nims.go.jp/>
※件数は2022年2月時点

人文社会科学：JDCat

人文学・社会科学総合データカタログ
JDCat Japan Data Catalog for the Humanities and Social Sciences

JDCatとは、「人文学・社会科学総合データカタログ (Japan Data Catalog for the Humanities and Social Sciences)」の略称です。独立行政法人日本学術振興会が運営している「人文学・社会科学データインフラストラクチャ—情報整備事業」(以下「本事業」といいます。)の一環として、人文学・社会科学分野データのメタデータ（データサイトのコレクション、コロナリスト、出版などを表現する手段）の統括が可能なデータカタログを構築しました。本事業の業務を委託している研究所等（以下「研究機関」といいます。）のメタデータを一括検索することができます。

JDCatを利用いただくにあたり、以下の点についてご了承ください。
・JDCatは、各拠点機能が作成したメタデータを収集して提供しています。各拠点機能はJDCatメタデータスキーマに沿ってメタデータを作成していますが、必ずしも統一版のある表記となってない場合があります。
・詳細画面において、一部の項目が二重で表示されます。システム上の問題ため、現在改修中です。
・メタデータのエクスポート機能（一括ダウンロード機能）は、現在準備中です。
・検索結果画面では、日本語と英語のタイトル情報をもとに並び替えが行われます。

トップ お知らせ (更新情報) JDCat利用マニュアル 拠点機能のリンク データ
トップ 入力後、Enterキーを押下し検索してください

データ 数万件

<https://jdcat.jsps.go.jp/>
※件数は2022年2月時点

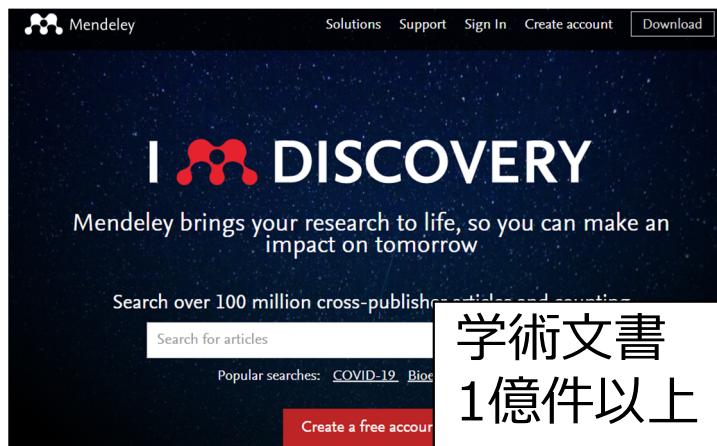
企業が提供する学術発見

Google Scholar



<http://scholar.google.com/>
※件数は2014年の推計 (<http://arxiv.org/abs/1407.6239>)

Mendeley



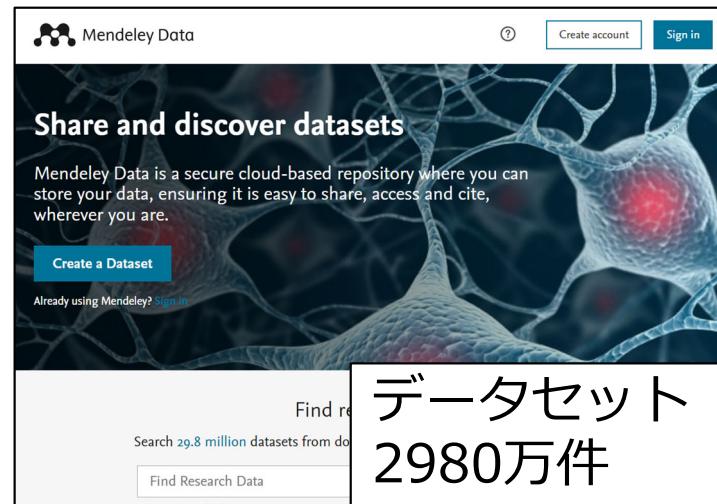
<https://www.mendeley.com/>
※件数は2022年2月時点

Google Dataset Search



<https://datasetsearch.research.google.com/>
※件数は2020年のKaggleデータより算出

Mendeley Data



<https://data.mendeley.com/>
※件数は2022年2月時点

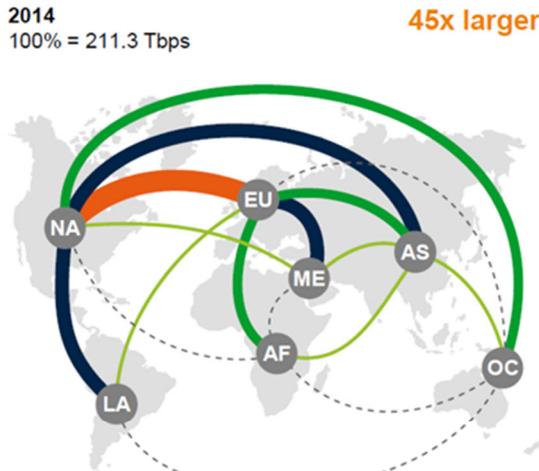
データ流通量の増加と日本の立ち位置

図表 3-1 国境間データ流通の変化

2005
100% = 4.7 Terabits per second (Tbps)



2014
100% = 211.3 Tbps



NA:北米、EU:欧州、AS:アジア、ME:中東、AF:アフリカ、OC:オセアニア

黒色点線: < 50Gbps、黒色実線: 50 Gbps - 100Gbps、緑色実線(細): 100-500Gbps、青色実線(細): 500-1000Gbps、緑色実線(太): 1,000Gbps-5,000Gbps、青色実線(太): 5,000 Gbps - 20,000Gbps、オレンジ実線(太): 20,000Gbps 以上

(出典) Mckinsey Global Institute DIGITAL GLOBALIZATION: THE NEW ERA OF GLOBAL FLOWS

ネット上の通信帯域の総量は
9年で**45倍**に。

データ流通・促進環境に関する国際比較

— 米国 — イギリス — ドイツ — 日本

個人のデータ提供に
対する理解度

個人の企業に
対する安心感
(情報加工等)

パーソナルデータ
活用サービスに係る
個人の利用意向

企業のデータ
利活用意欲
(産業データ)

企業のデータ
利活用意欲
(パーソナルデータ)

(出典)パーソナルデータ提供等に係る消費者向け国際アンケート調査、
第4次産業革命への取組状況およびデータ流通・利活用に関する国際企業アンケート

米国・英国・独国と比較して、
日本のデータ利用・提供に関する
意欲は低レベル

安心・安全なデータ流通・利活用に関する調査研究の請負報告書

2017年3月 株式会社三菱総合研究所

https://www.soumu.go.jp/johotsusintoeki/linkdata/h29_02_houkoku.pdf

政策的な背景

第6期科学技術・イノベーション基本計画（2021年3月26日閣議決定）p.59-60より
【科学技術・イノベーション政策において目指す主要な数値目標】（主要指標）

機関リポジトリを有する全ての大学・大学共同利用機関法人・国立研究開発法人において、2025年までに、データポリシーの策定率が100%になる。

公募型の研究資金162の新規公募分において、2023年度までに、データマネジメントプラン（DMP）及びこれと連動したメタデータの付与を行う仕組みの導入率が100%になる。



研究者の研究データ管理・利活用を促進するため、例えば、データ・キュレーター、図書館職員、URA、研究の第一線から退いたシニア人材、企業等において研究関連業務に携わってきた人材、自らの研究活動に資する場合にはポスドク等の参画や、図書館のデジタル転換等の取組について、2022年度までにその方向性を定める。

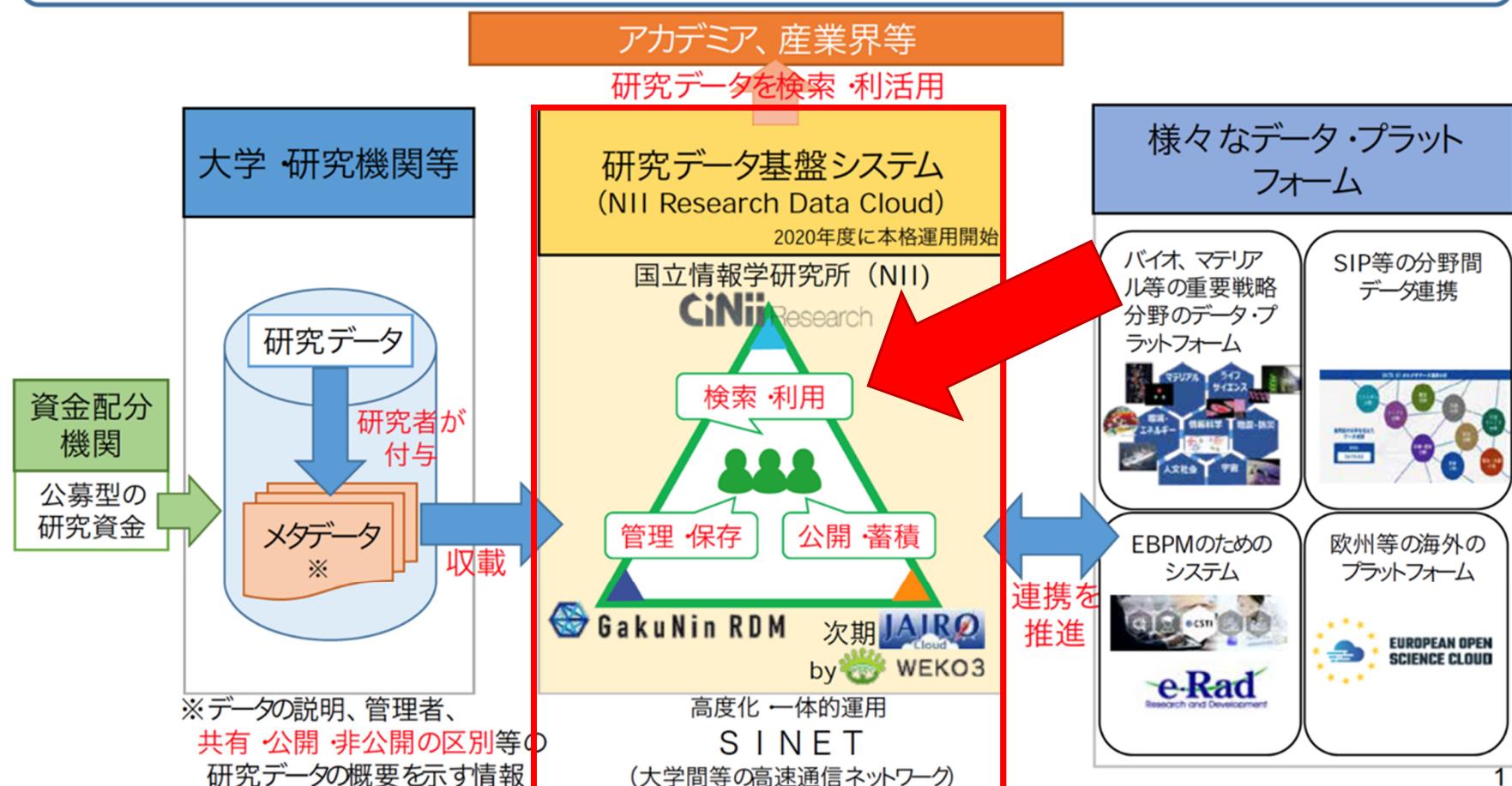
【科技、文、関係府省】

「公的資金による研究データ管理・利活用に関する基本的な考え方」の体制

公的資金による研究データの管理・利活用に関する基本的な考え方について

研究データ基盤システムを中核としたデータ・プラットフォームの構築

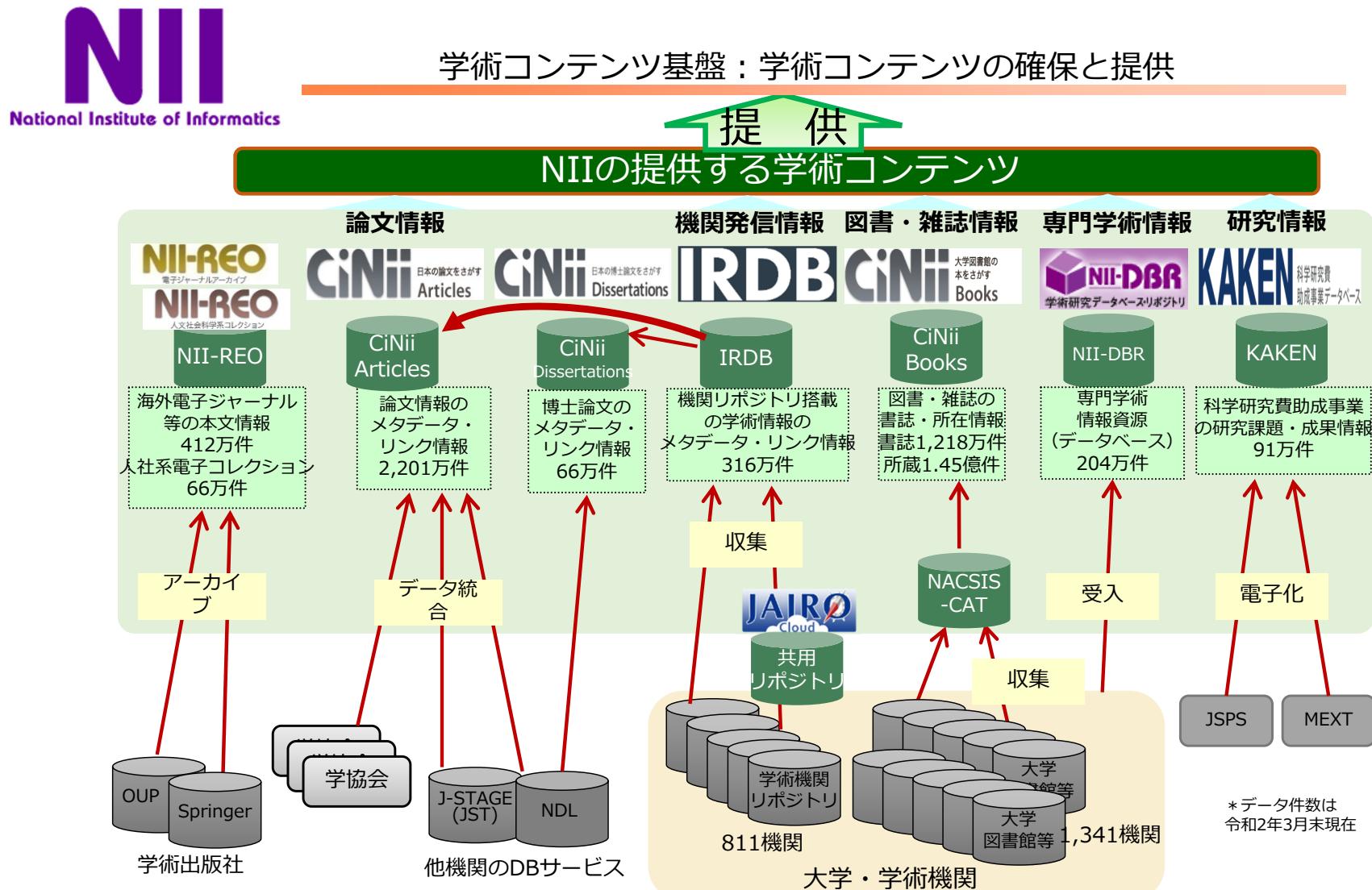
- 研究データの公開・共有を推進、産学官のユーザがデータを検索可能
- ムーンショット型研究開発制度における試行(2020年度開始)、その後、次期SIPに導入
→ 全ての公募型の研究資金の新規公募分に導入(2023年度まで)



2. 国立情報学研究所における開発

国立情報学研究所が提供する学術コンテンツ

NIIの中で既に学術情報発見のためのサービスが多数存在

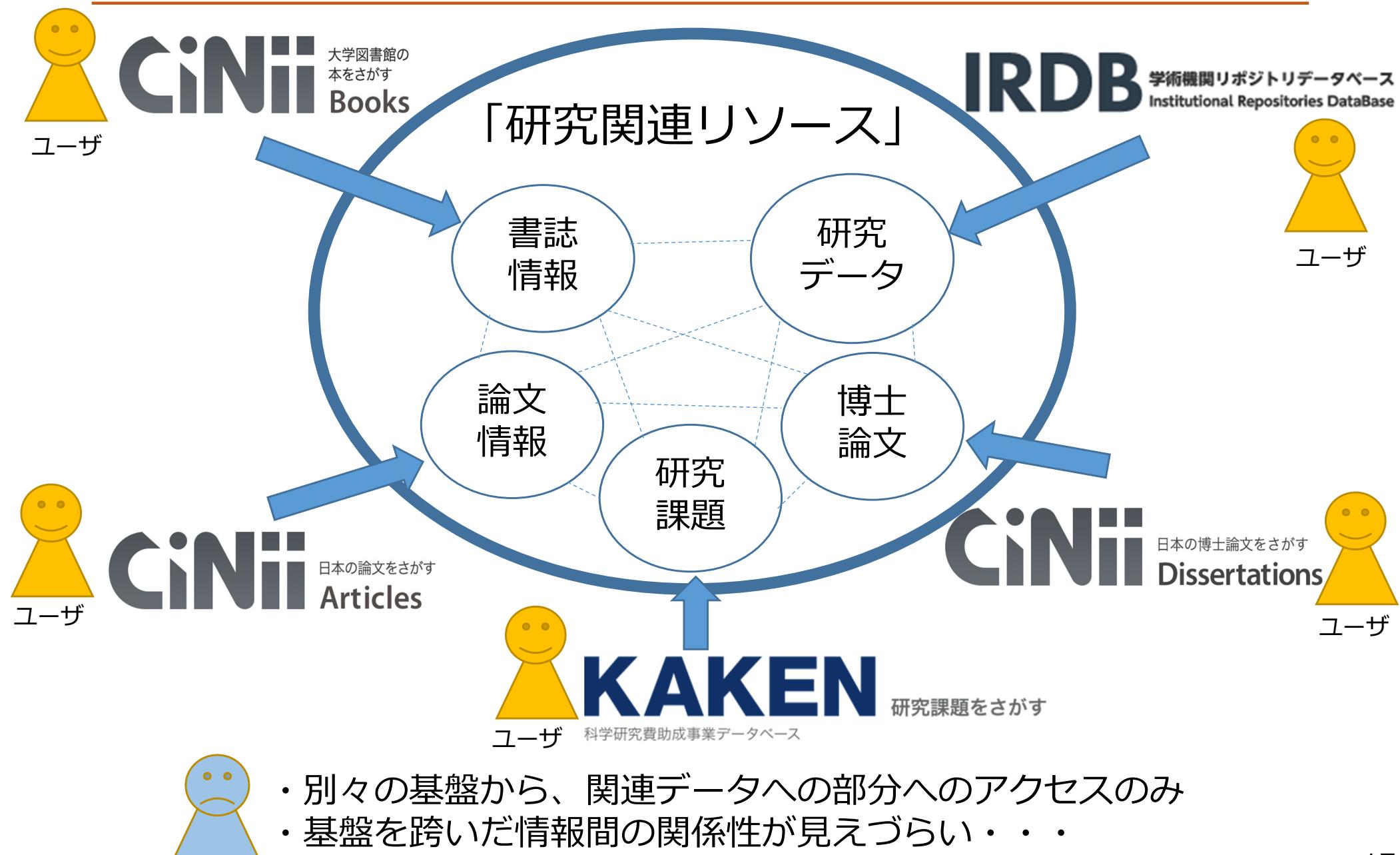


CiNii Research開発の背景

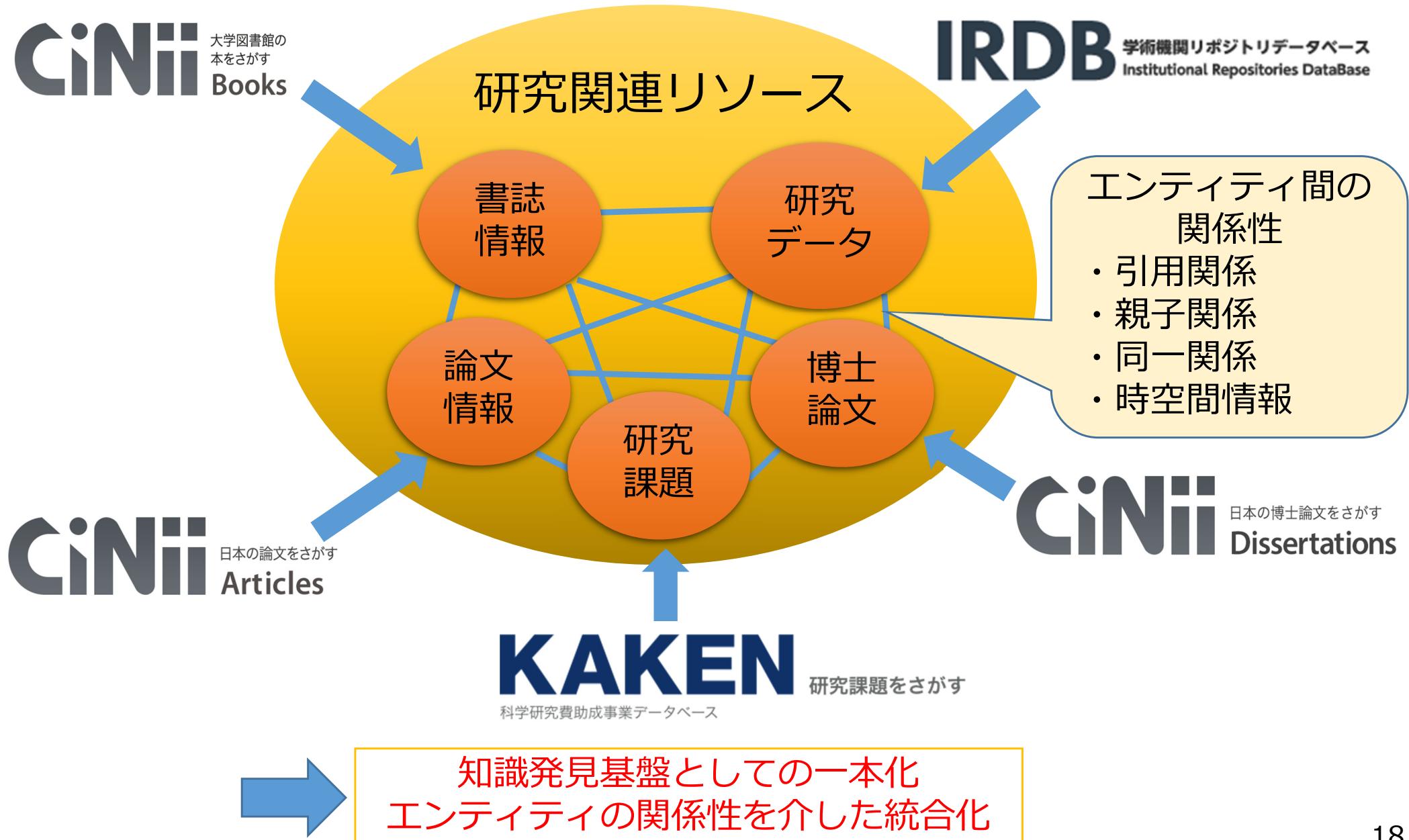
NIIの次世代サービスとして、学術情報発見のために、「何ができる」「NIIは何をしたいか」を徐々に明確にしていった。

- 2017年度
 - 学術情報発見のための次世代CiNiiとして計画始動
 - 「グラフデータベースによる知識基盤」 CiNii Research(仮)
 - オープンサイエンス検索基盤、NII統合検索基盤としての役割
 - グラフDB、インフラ、フロントエンドのプロトタイプ構築
- 2018年度
 - ORCID認証、学認連携のプロトタイプ
 - データソース（CiA、CiB、CiD）取り込み
- 2019年度
 - 名寄せ高度化、外部機関DBとのリンク
- 2020年度
 - プレ版環境リリース
- 2021年度
 - 本番リリース

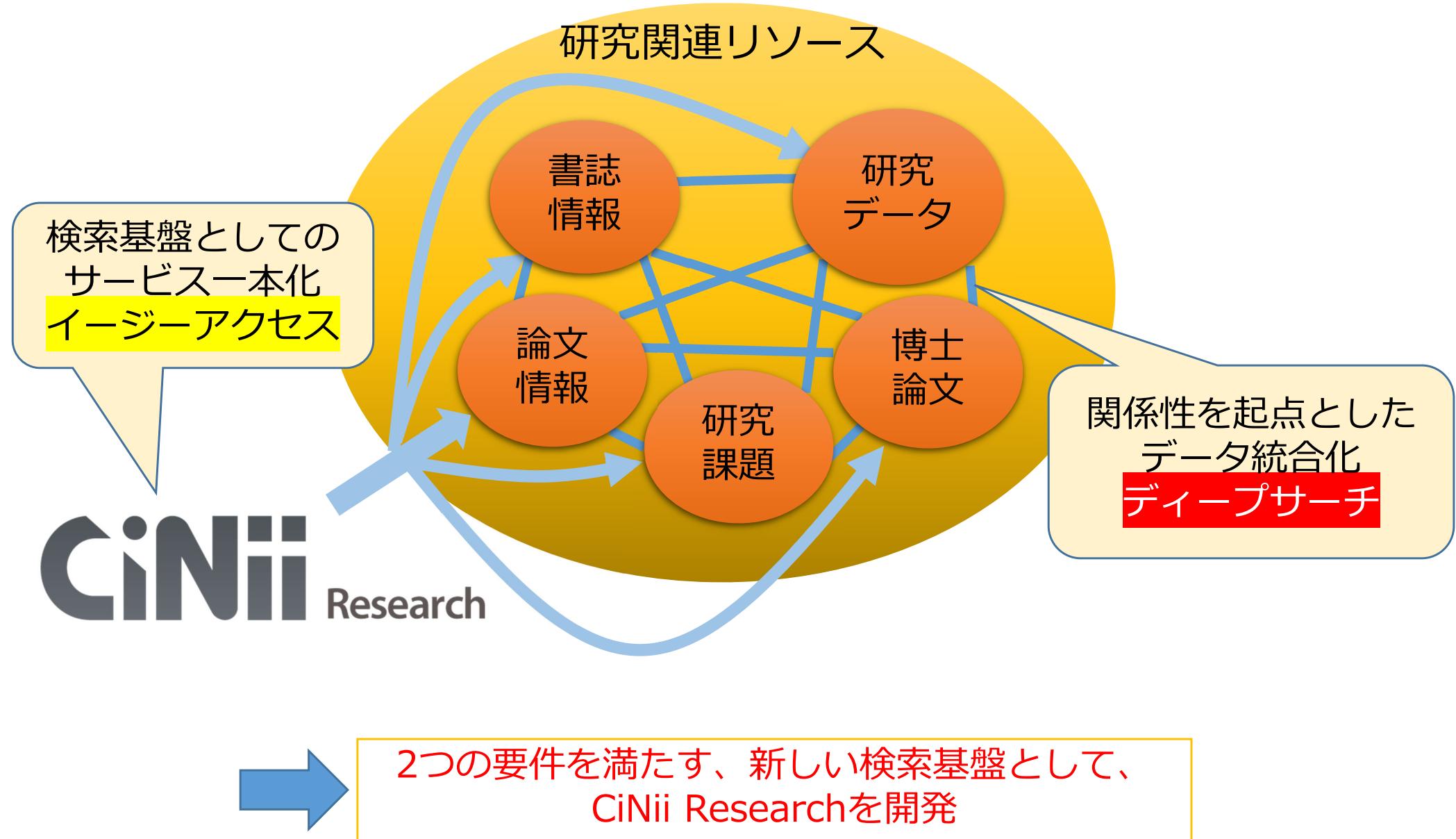
既存の知識基盤環境



研究関連リソースへのアクセスと関係性



CiNii Researchが解決する研究リソース検索



CiNii Researchの基本動作

- 基本動作

- 2000万件超の研究データ、論文、書誌情報、プロジェクトデータの
シンプルな横断検索 (=イージーアクセス)
- 単体ページにおける、関連データ・関連文献・関連プロジェクト
・関係するID等の表示 (=ディープサーチ)

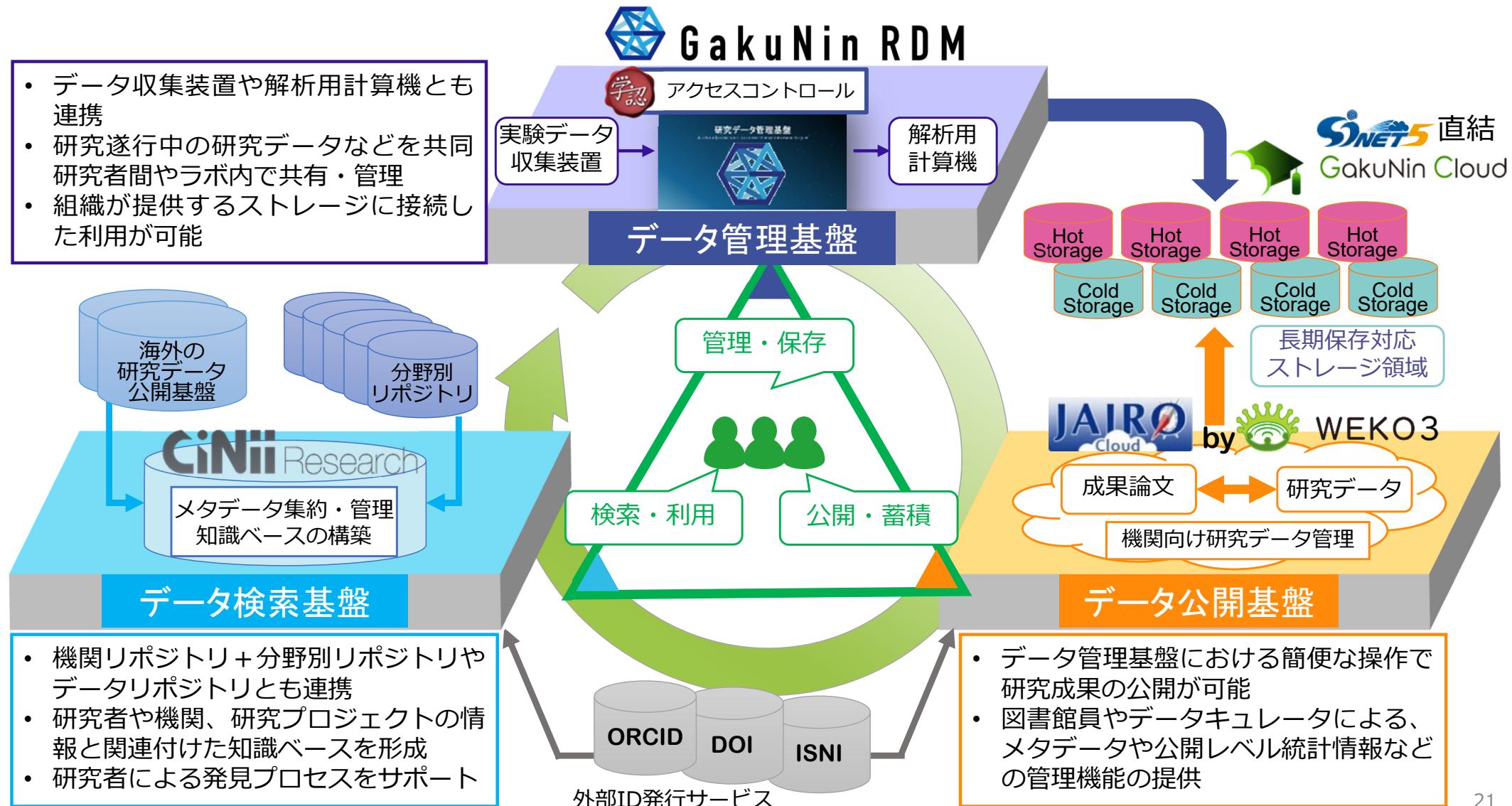


- 想定ユーザと利用法

- 研究者 → 論文検索で研究データやプロジェクトデータも取得
- 図書館員 → 書誌や論文などの研究成果を包括的に管理
- 調査担当者 → プロジェクトや組織ごとの研究成果を集計

研究データ基盤：NII Research Data Cloud

2017年から開発開始 ⇒ 2021年から運用開始



3. CiNii Research内部のデータ

学術検索基盤 CiNii Research

2021年4月より正式公開された、国立情報学研究所の新サービス
一つの検索画面から多様な学術情報へ、イージーアクセス



CiNii Researchに含まれるデータ件数

3000万件以上の研究データ、
プロジェクト、論文、書誌情報を搭載

2021年5月時点のCiNii Research検索エントリ数

論文	9,258,151
研究データ	191,988
本	12,737,134
博士論文	673,510
その他成果物	6,552,789
プロジェクト	967,919
計	30,381,491

これらのデータは、NIIが以前から公開していた学術サービス、

CiNii
日本の論文をさがす
Articles

CiNii
大学図書館の
本をさがす
Books

IRDB
学術機関リポジトリデータベース
Institutional Repositories DataBase

CiNii
日本の博士論文をさがす
Dissertations

KAKEN
研究課題をさがす
科学研究費助成事業データベース

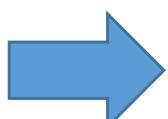
等のデータをそのまま搭載した・・・わけではありません。

JPCOARスキーマをベースとした 検索フィールド定義の設定



<https://schema.irdb.nii.ac.jp/>

項目名		CII共通スキーマ項目、属性要領	
アイコン	固定		
論文名	title		
著者名	creator		
抄録の一部	description		
刊行物名	publication.publicationTitle		
掲載誌ID	publication.pi	項目名	CII共通スキーマ項目、属性要領
巻号(通号)	publication.vv	productIdentifier	
ページ	publication.ni	productIdentifier	
出版年	publication.td	productIdentifier	
データ種別	publication.isi	productIdentifier	
関連情報コード	IGSN	productIdentifier	
関連情報URL	Web Site (URL)	productIdentifier	項目名
relationType	を固定表示	研究者名	CII共通スキーマ項目、属性要領
成果物との関連	Web Site (URI)	productIdentifier	rights
研究データあり	relation 研究	研究者名	name
CCO	Web Site (PURL)	productIdentifier	personIdentifier
査読あり	CODH	productIdentifier	personIdentifier
参考文献数	rights	APIで、or 所属機関	affiliation
被引用文献数	reviewed	タイトル	affiliation
アイコン	relatedProduct	部局	affiliation
図書・雑誌タイトル	学位授与と大学名	職名	affiliation
データ種別	取得学位	degreeName	dataType
出版社	relatedProduct	degreeName	データ種別
出版年	学位授与番号	degreeName	機関リポジトリ
版	であるもの	degreeName	人工知能学会
ページ	学位授与年月日	degreeName	日本建築学会
大きさ、判型	雑誌と判断した機関リポジトリ + 機関名	productIdentifier	応用物理学会
概要(抄録)	それ以外は国立国会図書館デジタルコレ	productIdentifier	日本物理学会
シリーズ名	クション	productIdentifier	NDL-OPAC
シリーズ番号	CINI Books	productIdentifier	機関設定リンク
巻冊数	CINI(NCID)	productIdentifier	比較 (現在のCR)
資料種別	研究課題名	productIdentifier	IRDB
所蔵館	研究種目	productIdentifier	各種リンク
DOI	edition	researcher	不明 (CIIは、「書誌種別」という要素で区別している) データソース
CINii(NAID)	pages	researcher	J-STAGE
CNii(NCID)	研究代表者氏名	researcher	CrossRef
arXiv	description	researcher	Japan Link Center (JaL)
Handle	研究者	description	日経BP
ARK	研究者所属機関	institution	研究期間 (年度)
	概要	since, until	国立国会図書館デジタルコレ
	研究機関	keyword	クション
	研究期間 (年度)	keyword	日本農学文献記事索引
	キーワード	productIdentifier	productIdentifier.type=URI、value=[id.ndl.go.jp/bib]を含む
	詳細画面には、ステータス	dataSource	productIdentifier.type=URI、value=[grknowledge.afrro.go.jp]を含む
	データソース種別	productIdentifier	productIdentifier.type=URI、value=[id.ndl.ac.jp/1001、または、ipsi.ksx.nii.ac.jp]を含む
	relationType	relationType	productIdentifier.type=URI、value=[jai.ksx.nii.ac.jp]を含む
	役割	title	productIdentifier.type=URI、value=[www.aj.or.jp]を含む
	研究データ名	DOI	productIdentifier
	作成者氏名	creator	productIdentifier.type=URI、value=[search.jamas.or.jp/link/u]を含む
	resourceType	NDL ONLINE	productIdentifier.type=URI、value=[id.ndl.go.jp/bib]を含む
	機関	CINI Books	publication.publicationIdentifierのうちtypeが"NCID"であるもの
	ISSN	productIdentifier	機関設定リンク
	掲載誌名	IRDB	= 機関リポジトリ
	発行日	CINI(NAID)	productIdentifier
	最終更新日	CINI(NCID)	publication.publicationIdentifierのうちtypeが"NCID"であるもの
	or 公開日	modifiedAt	arXiv
	(or 作成日)	createdAt	productIdentifier
		publication	Handle
			productIdentifier
			ARK
			productIdentifier
			bibcode
			PubMed
			PubMed Central
			LSID
			IGSN
			Web Site (URL)
			Web Site (URI)
			Web Site (PURL)
			CODH



メタデータの標準化 国際的な相互運用性の向上

ID付与状況

データソース種別	データ種別	全件	DOI	NAID	NCID	CRID
CIB	Book	12310091	1888	0	12310091	0
CID	Dissertation	669422	188589	669422	0	0
CROSSREF	Article	2916310	2916310	2102753	0	0
CROSSREF	その他成果物	10017294	9790061	259233	55	0
DATACITE	Dataset	1	1	0	0	0
DATACITE	その他成果物	1	1	0	0	0
DBPEDIA	Article	41	0	41	0	0
DBPEDIA	Book	1	0	0	1	0
IDR	Article	1272	195	349	0	0
IDR	Book	2	0	0	2	0
IDR	Dataset	140	28	1	0	0
IDR	Dissertation	5	0	2	0	0
IRDB	Article	1907943	409584	1621731	0	11966
IRDB	その他成果物	682	19	2	0	0
JALC	Article	4927670	4863062	420803	0	0
JALC	Dataset	175924	175924	0	0	0
JALC	その他成果物	53448	1996	38	0	0
KAKEN	Article	3363897	810620	328126	0	1315049
KAKEN	Book	375175	11	0	43594	59143
NINJAL	Article	297	0	297	0	0
NINJAL	Book	39	0	0	39	0
NINJAL	Dataset	4	0	0	0	0
NINJAL	Dissertation	8	0	8	0	0
NINJAL	その他成果物	397	51	0	0	0
RUDA	Dataset	61	0	0	0	0
SSJDA	Article	480	0	480	0	0
SSJDA	Book	112	0	0	112	0
SSJDA	Dataset	1363	0	0	0	0
SSJDA	その他成果物	594	0	0	0	0

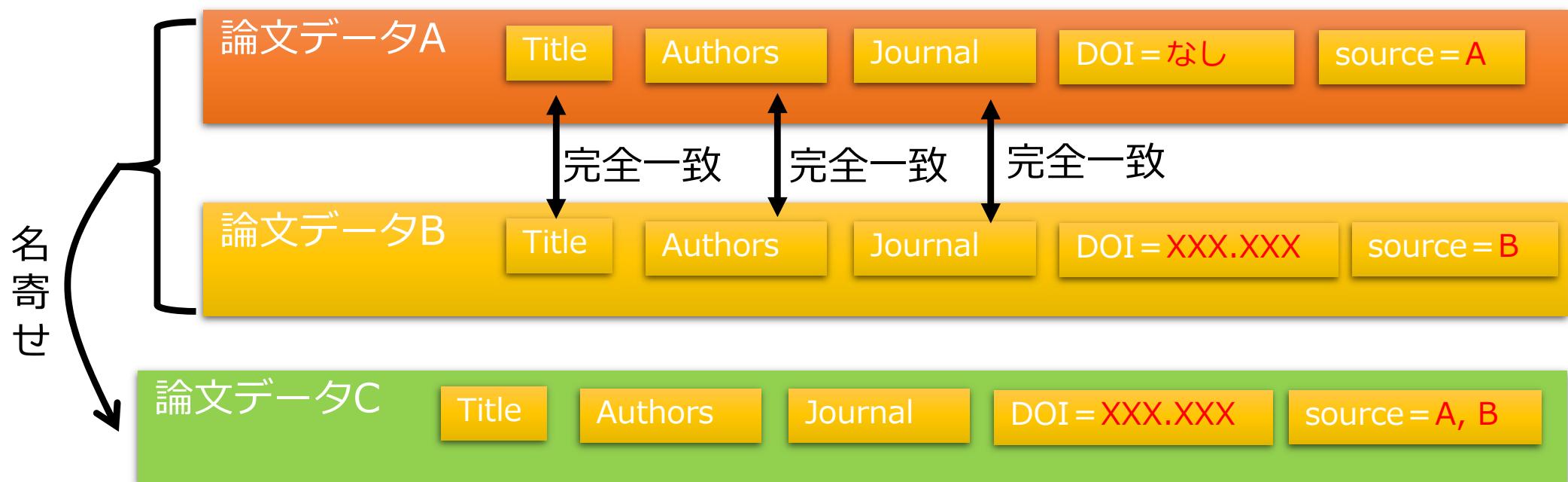
合計約1900万件
のDOI
→名寄せ同定に
利用

データの名寄せの効果

■ IDを持たない論文にDOIを付与

CiNii Researchで収集したDOIを持たない論文と持つ論文のマッチングを行い、同一論文と判定されたCiRの論文に対してDOIを付与

マッチングアルゴリズムの一例)



※他のメタデータはAとBの両方を含める。但しISSNや出版年が異なる場合は名寄せしない

データの合理的な表示
各エンティティのメタデータリッチ化

CiNii Researchでヒットする論文の例

Does CAGE framework predict COVID-19 infection?

[DOI](#) [Web Site](#) [CiNii](#) 被引用文献2件 参考文献18件

Oki Kiyohiro
Graduate School of Economics, the University of Tokyo

書誌事項

タイトル別名 An exploratory study on national factors associated with COVID-19 infections

抄録

<p>This paper identifies the national factors related to the number of COVID-19 infections and COVID-19 deaths in each country using the CAGE framework in the international business field. Multiple regression analyses are conducted at multiple time points, with the number of COVID-19 infections and COVID-19 in each country as the dependent variables and cultural factors, administrative and political factors, geographic factors, and economic factors of each country as the independent variables. The analyses reveal the following four points: (1) The cultural, geographical, and economic factors are not significantly associated with the number of COVID-19 infections or deaths. (2) The Administrative and political factors (corruption, government information policy) are negatively associated with the number of COVID-19 infections. (3) None of the factors are associated with the number of COVID-19 deaths. (4) The significance of the correlation between independent and dependent variables changes with time.</p>

収録刊行物

Annals of Business Administrative Science
Annals of Business Administrative Science 19 (5), 175-192, 2020
特定非営利活動法人 グローバルビジネスリサーチセンター

被引用文献 (2)

Reconsideration of value stream mapping and cross-functional integration in the digitalization of operations
Fukuzawa Mitsuhiro Annals of Business Administrative Science 19 (6), 263-276, 2020
<p>In extant studies regarding value stream mapping (VSM) and cross-functional integration in Western journals, there is a deviation from the essence of lean production and flow management, which aim

[DOI](#) [Web Site](#) [CiNii](#) 参考文献20件

ツイート 0 いいね!

キーワード

international business
national factors
COVID-19 infection
CAGE framework

詳細情報

CRID : 1390286426519220480
NII論文ID : 130007926515
DOI : 10.7880/abas.02
Web Site : https://www.jstage.jst.go.jp/article/abas/19/5/200721a/_pdf
本文言語コード : en

データソース種別 : JaLC Crossref

国立情報学研究所
オープンハウス
2021.6.18 FRI - 6.19 SAT 参加無料

複数のデータソースを
統合して
1画面に表示

被引用情報

CiNii Researchでヒットする研究データ

 クックパッドデータ

[DOI](#) [IDR](#)

 <https://info.cookpad.com/> 作成者

 <https://www.cookpadteam.com/> 作成者

メタデータ

作成日	2015-02-24
サイズ	text(MySQL) text(MySQL)
フォーマット	text/html text/html
著作権	大学および公的研究機関の研究者。その他利用条件あり。 A user group which belongs to a university or a public research institution. Additional conditions apply.
公開者	国立情報学研究所 情報学研究データリポジトリ

関連論文

 [レシピサイトからの調理のコツ抽出手法の提案](#)
米田,吉希,灘本,明日 DEIM2018 2018
[Web Site](#)  研究データあり  参考文献1件

利用されている研究成果

関連研究データ

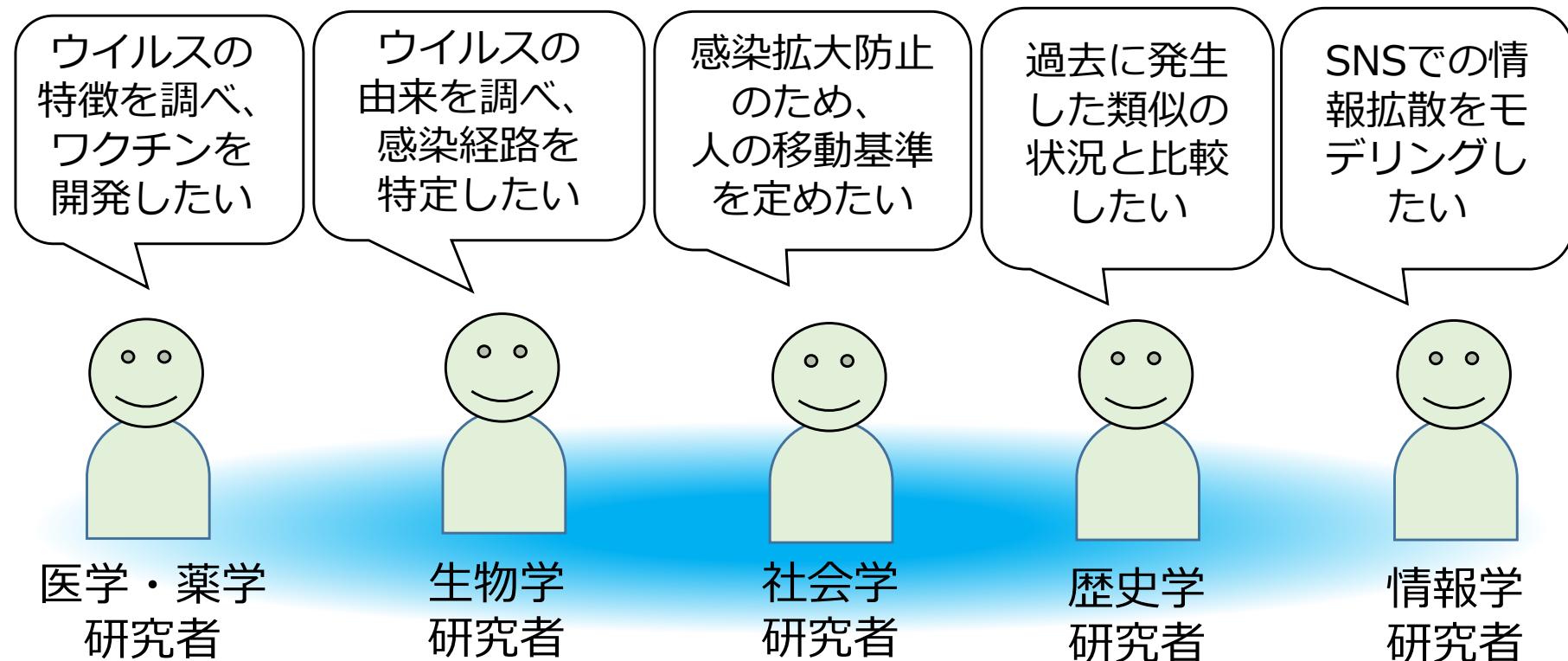
 [料理タイプの分析と活用に向けて](#)
水谷,真子,高,霞,尾崎,知伸
[PDF](#) [Web Site](#)

親子関係にある研究データ

4. CiNii Researchで 研究データを発見する

COVID-19に関する研究

- コロナ禍を収束させるため、多様な分野の研究者が各立場から状況を分析したり、解決策を模索している。



これらの研究には、背景情報や先行する**研究データ**など、踏まえておくべき**前提情報**が必要

2018年度以前のコロナウイルス研究

COVID-19を引き起こした新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に
関係する「コロナウイルス」研究は、どの程度実施されてきたか？

科学研究費助成事業データベースKAKENで、研究課題名にコロナウイルス関連
の文字列が含まれる、**2018年度までの研究プロジェクト数**を検索。

コロナウイルス
49課題



coronavirus
21課題



SARS: **29**課題



MERS: **5**課題

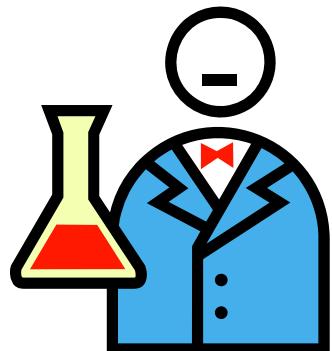


KAKEN 検索結果をさがす 研究者をさがす KAKENの使い方 日本語へ
検索ワード: 78件 / 研究課題名: コロナウイルス
すべて表示 XMLで出力 表示件数: 20
1. 1. 新型コロナウイルス感染症クラスター対策における感染管理看護師の職能に関する研究
研究種目 研究活動スタート支援
研究区分 090:社会医学、看護学およびその関連分野
研究期間 (年度) 2021-08-30 ~ 2023-03-31
2. 2. 新型コロナウイルス流行禍における臓器移植後患者の感染予防と抑うつに関する研究
研究種目 研究活動スタート支援
研究区分 090:社会医学、看護学およびその関連分野
研究期間 (年度) 2021-08-30 ~ 2023-03-31
https://kaken.nii.ac.jp/ja/index/

2021年度「コロナウイルス」
をタイトルに含む課題は**78**課題
(2021/11/30時点。下記検索も同日)
→公開される論文や研究データも
爆発的に増加

<https://kaken.nii.ac.jp/ja/search/?qa=%E3%82%BF%E3%82%A4%E3%82%A4%E3%82%BA&fcdt=2021%2C2021>

(ケース例) COVID-19の研究データを探す



日本の研究者

日本のCOVID-19の感染状況の
研究データを利用して、
社会情勢との相関を調べたい。

研究の足掛かりを
発見したい

新型コロナウイルスの感染
「COVID-19 Infection」で
検索

The screenshot shows the CiNii Research website. At the top, there is a search bar with the text "COVID-19 infection". Below the search bar is a navigation menu with links for "すべて", "研究データ", "論文", "本", "博士論文", "プロジェクト", and "詳細検索". The main content area displays search results for the query "COVID-19 infection". At the bottom of the page, there is a footer with links for "ヘルプ", "新着情報", and "NIIのコンテンツサービス", along with links for "CiNii Research", "お知らせ", "RSS", "Twitter", "KAKEN - 科学研究費助成事業データベース", "IRIDB - 学術機関リポジトリデータベース", and "NII-REO - 電子リソースリポジトリ".

COVID-19の感染研究の成果情報

CiNii

COVID-19 infection

すべて 1,094 研究データ 2 論文 1,035 本 13 博士論文 1 プロジェクト 43

【10/4更新】2022年4月1日からのCiNii ArticlesのCiNii Researchへの統合について

検索結果： 1,094 件

データ種別

- 研究データ 2
- 論文 1,035
- 本 13
- 博士論文 1
- プロジェクト 43

すべて選択： 新しいウィンドウで開く ▾ 実行

20件表示 ▾ 関連度順 ▾

検索結果一覧

1 2 3 ⋯ 55 >

Data used in the regression analyses to identify the national factors related to the number of COVID-19 infections and COVID-19 deaths in each country and all results of the statistical analyses
Oki Kiyohiro 2021-09-17 (最終更新日:2021-09-17)
...This file contains the dataset and the results of the statistical analyses to identify the national factors related to the number of COVID-19 infections and COVID-19 deaths in each country....
DOI DOI DOI

Fangcang Shelter Hospitals for COVID-19 : construction and operation manual
Yan, Zhi, Yan, Ge World Scientific 2020
Web Site CiNii

Does CAGE framework predict COVID-19 infection?
Oki Kiyohiro Annals of Business Administrative Science 19 (5), 175-192, 2020
...<p>This paper identifies the national factors related to the number of COVID-19 infections and COVID-19 deaths in each country using the CAGE framework in the international business field....
DOI Web Site CiNii 研究データあり 66 被引用文献1件 参考文献19件

本文・本体へのリンク

本文・本体リンクあり 1,038

期間

2000 ~ 2021 絞込 ×

言語種別

ja (日本語) 609
en (英語) 384

COVID-19の研究に関する情報が、1000件以上ヒット。
→研究データで絞り込み

<https://cir.nii.ac.jp/ja/all?q=COVID-19>

COVID-19の感染に関する研究データ

The screenshot shows the CiNii Research search interface. The search term 'COVID-19 infection' is entered in the search bar. The results are filtered by '研究データ' (Research Data), showing 2 items. The results are as follows:

- Data used in the regression analyses to identify the national factors related to the number of COVID-19 infections and COVID-19 deaths in each country and all results of the statistical analyses**
Oki Kiyohiro 2021-09-17 (最終更新日:2021-09-17)
...This file contains the dataset and the results of the statistical analysis to identify the national factors related to the number of COVID-19 infections and COVID-19 deaths in each country and all results of the statistical analyses.
DOI DOI DOI
- Collecting, organizing, and transmitting information about disasters to "info-sheltering" with COVID-19 infection: Accomplish "gathering information" about disasters to "info-sheltering" with COVID-19 infection**
MIURA Shinya, CHIBA Yohei, SANO Hiroaki, MAEDA Sachiko, IKE Misa, HANADA Nobuyuki, USUDA Yuichiro 2021-01-18 (最終更新日:2021-01-19 (hereinafter, ""COVID-19 X""))....
DOI DOI

A callout box highlights the first result, which is a dataset used for regression analysis to identify national factors related to COVID-19 infections and deaths. The box contains the Japanese text: '日本の研究者が登録した回帰分析に利用した感染者数などの研究データ'.

<https://cir.nii.ac.jp/ja/data?q=COVID-19&sortorder=4>

研究データ単体ページ

再利用する際のライセンス情報

Cinii Researchで独自に名寄せした複数のDOI情報

このデータを利用して発表された論文

DOI DOI DOI

Oki Kiyohiro 作成者

最終更新日 2021-09-17
サイズ 147.19KB
バージョン 2.0
著作権 CC BY 4.0
公開日 2021-09-17
公開者 Global Business Research Center

This file contains the dataset and the results of the statistical analyses to identify the national factors related to the number of COVID-19 infections and COVID-19 deaths in each country. The dataset includes the dependent variables (the cumulative number of COVID-19 infections and the cumulative number of COVID-19 deaths as of March 31, April 30, May 31, and June 30, 2020), independent variables (national culture, The degree of corruption in the country and the policy on COVID-19, temperature and precipitation of each country, and GDP per capita), and control variables (population density, median age, and obesity rates of the country, the number of days that COVID-19 has been detected for the first time in a country, and the presence or absence of forced BCG vaccination policy). This file also contains the descriptive statistics of all variables, the results of the correlation analyses, and the results of the regression analyses.

DOI : 10.50895/data.abas.1644 1887.v2
DOI : 10.50895/data.abas.1644 1887.v1
DOI : 10.50895/data.abas.1644 1887

CRID : 1460007980297681024

RefWorksに書き出し
EndNoteに書き出し
Mendeleyに書き出し
Refer/BibTeXで表示
RISで表示
BibTeXで表示
TSVで表示

DOI Web Site CiNii 研究データあり 被引用文献1件 参考文献19件

【10/4更新】2022年4月1日からのCiNii ArticlesのCiNii Researchへの統合について

<https://cir.nii.ac.jp/ja/crid/1460007980297681024>

DOIから研究データ本体へ

J-STAGE Data

Browse Search on J-STAGE Data... Log in

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R		
1	id	country	day(1=3/31, 2=4/30, 3=5/31, 4=6/10)	Infections	Deaths	Density	Age	Ovesity	Days	BCG	PDI	IDV	MAN	UAI	Corruption	School	Workplace	Event	Gal
2	1	Afghanistan	1	4.363626	0.1051476	1.7554	19.5	5.5	35	1					16	17	7	30	
3	1	Afghanistan	2	48.02618	1.577214	1.7554	19.5	5.5	65	1					16	48	38	61	
4	1	Afghanistan	3	396.7746	6.571726	1.7554	19.5	5.5	96	1					16	79	69	92	
5	1	Afghanistan	4	743.8406	14.40522	1.7554	19.5	5.5	126	1					16	109	99	122	
6	2	Albania	1	78.13072	3.853982	2.019583	34.3	21.7	23	1					35	22	0	22	
7	2	Albania	2	270.8298	10.86122	2.019583	34.3	21.7	53	1					35	53	0	53	
8	2	Albania	3	398.0112	11.56194	2.019583	34.3	21.7	84	1					35	70	0	84	
9	2	Albania	4	643.9653	14.7152	2.019583	34.3	21.7	114	1					35	70	0	114	
10	3	Algeria	1	11.86908	0.7200418	1.248711	28.9	27.4	35	1					35	19	1	21	
11	3	Algeria	2	89.3781	10.31286	1.248711	28.9	27.4	65	1					35	50	25	52	
12	3	Algeria	3	215.246	15.00474	1.248711	28.9	27.4	96	1					35	81	25	83	
13	3	Algeria	4	267.2052	19.1624	1.248711	28.9	27.4	126	1					35	111	25	113	
14	5	Angola	1	0.0628431	0	1.392926	15.9	8.2	10	1					26	7	4	4	
15	5	Angola	2	0.0483018	0.0628431	1.392926	15.9	8.2	40	1					26	38	27	35	
16	5	Angola	3	0.03941	0.1250002	1.392926	15.9	8.2	71	1					26	69	27	66	

supplementary materials.xlsx (147.19 kB)

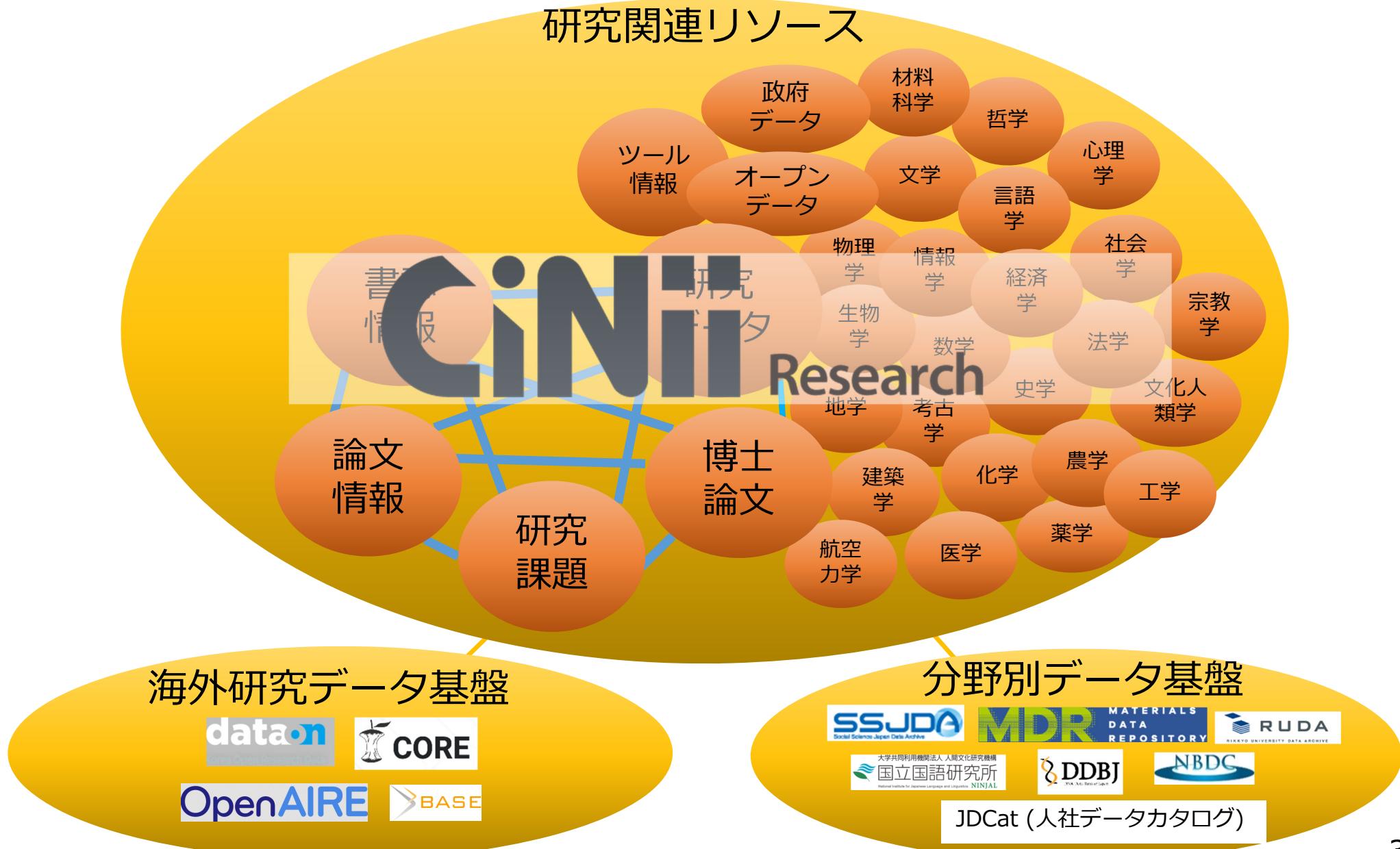
Data used in the regression analyses to identify the national factors related to the number of COVID-19 infections and COVID-19 deaths in each country and all results of the statistical analyses

[Cite](#) [Download \(147.19 kB\)](#) [Share](#)

実際のデータは、DOIの先にあるランディングページからダウンロード

https://jstagedata.jst.go.jp/articles/dataset/Supplementary_materials/16441887/2

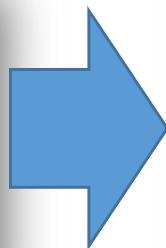
CiNii Researchの将来イメージ



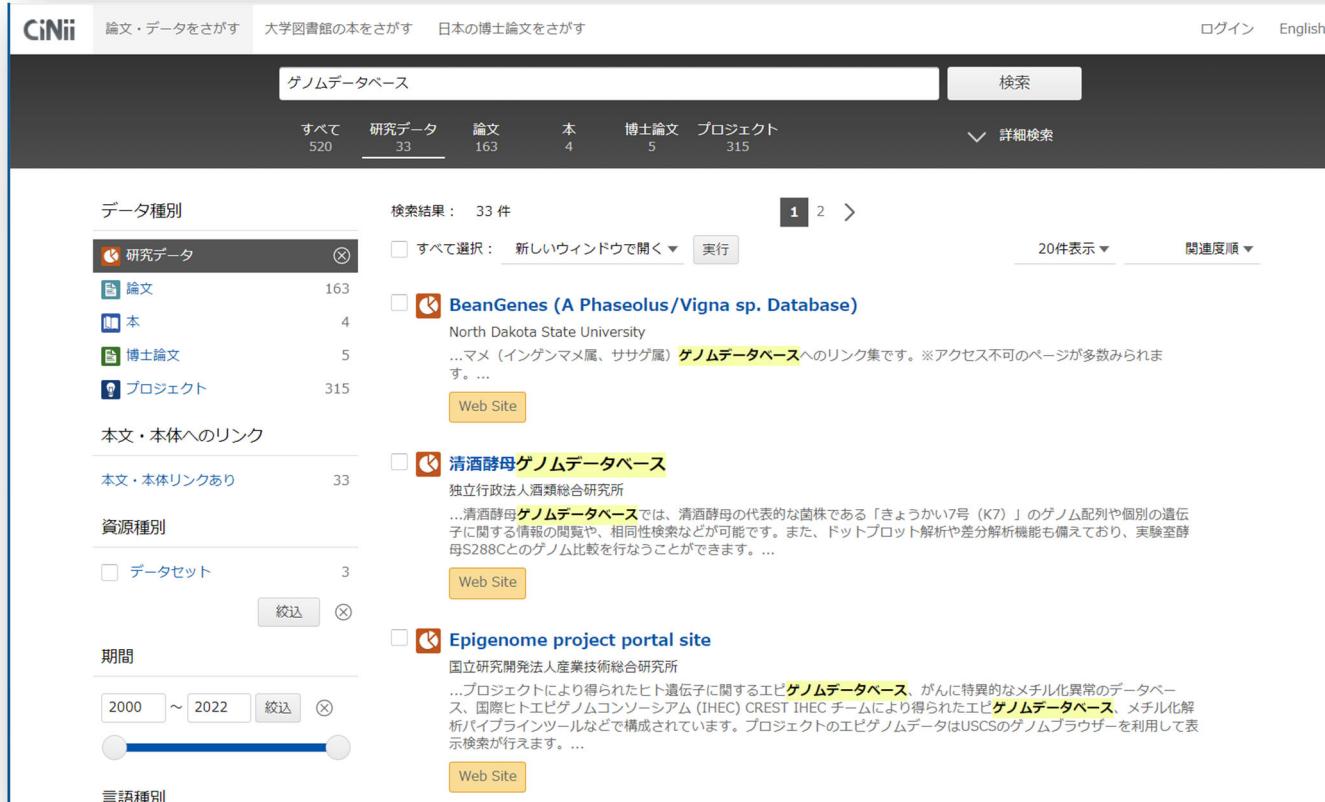
6月より検索対象にNBDCの Integbioデータベースカタログを追加しました

- 生命科学系データベースを一覧から探す -

Integbioデータベースカタログ

DOIやJ-GLOBAL
IDを利用した成果
物や研究者情報の
名寄せを実施。



データ種別	件数
研究データ	33
論文	163
本	4
博士論文	5
プロジェクト	315

検索結果: 33 件

- BeanGenes (A Phaseolus/Vigna sp. Database)**
North Dakota State University
...マメ(インゲンマメ属、ササゲ属) **ゲノムデータベース**へのリンク集です。※アクセス不可のページが多数みられます。...
- 清酒酵母ゲノムデータベース**
独立行政法人酒類総合研究所
...清酒酵母**ゲノムデータベース**では、清酒酵母の代表的な菌株である「きょうかく7号(K7)」のゲノム配列や個別の遺伝子に関する情報の閲覧や、相同性検索などが可能です。また、ドットプロット解析や差分解析機能も備えており、実験室酵母S288Cとのゲノム比較を行なうことができます。...
- Epigenome project portal site**
国立研究開発法人産業技術総合研究所
...プロジェクトにより得られたヒト遺伝子に関するエビ**ゲノムデータベース**、がんに特異的なメチル化異常のデータベース、国際ヒトエピゲノムコンソーシアム(IHEC) CREST IHECチームにより得られたエビ**ゲノムデータベース**、メチル化解析バイオインツールなどで構成されています。プロジェクトのエピゲノムデータはUSCSのゲノムブラウザを利用して表示検索が行えます。...

NBDCが作成したライフサイエンス分野の
研究データカタログを統合し、検索結果に表示。

まとめ

- 学術情報を取り巻く状況から「大規模研究データ」への需要と、日本の政策的な「学術データ利用」への期待から、**研究データ基盤システムNII Research Data Cloud**と**CiNii Research**が誕生した。
- CiNii Researchの内部には、論文や書誌情報のみならず、研究データや**3000万件以上の多様な学術情報**が統合されている。
- 今後は海外の学術基盤や分野別データ基盤とも連携し、さらに**新たな知の循環**へ貢献する。

ご清聴ありがとうございました！
